

Appendix

SEPA ダイレクトデビットアップロードデータ項目一覧

SEPA ダイレクトデビットを依頼するフォーマットです。

本フォーマットは ISO20022 によって指定された pain.008.001.08 CustomerDirectDebitInitiationV08 を利用しています。Payments Initiation - Maintenance 2018 - 2019 Approved by the Payments SEG on 21 January 2019 のドキュメントに準拠しています。



上記に加え、European Payments Council が制定したガイドライン(*)に基づいて作成しています。

(*) 対象のガイドラインは以下の通りです

- ・ EPC130-08:SEPA Direct Debit Core Scheme Customer-to-PSP Implementation Guidelines
- ・ EPC131-08:SEPA Direct Debit Business-to-Business Scheme Customer-to-PSP Implementation Guidelines

SEPA ダイレクトデビットアップロードデータ(GCMS Plus フォーマット)

各フォーマット項目を参照する上での注意事項は、以下となります。

- アップロードファイルの設定条件については、 欄外の補足説明 をご確認ください。
- アップロードファイルの形式に関するエラー内容については、 欄外の補足説明 をご確認ください。
- 「条件付」と記載しているフィールドは、他のフィールドの設定内容の条件によって必須設定となる項目です。
- 設定しない項目については、タグも含めて作成不要です。
- 「備考」欄に「任意の値を設定してください。」と記載しているフィールドは、前頁に記載されている対象のISO20022ドキュメントおよびガイドラインで指定された形式に準ずる任意の値を設定してください。
- 本アップロードフォーマットは画面項目を主に記載しています。本フォーマットに記載のない項目(画面外項目)についてもアップロードファイルとして設定は可能です。画面外項目については、画面上には表示はせずにお取り扱いします。
- 一つのアップロードファイルに、複数の指図と複数の明細を取り扱うことが可能です。

複数指図をアップロードする場合、「/CstmrCdtTrfInitt/PmtInf」タグ毎に繰り返し設定してください。

複数明細をアップロードする場合、「/CstmrCdtTrfInitt/PmtInf/DrctDbtTxInf」タグ毎に繰り返し設定してください。

指図、明細のいずれにも存在する項目(*)については、指図配下または明細配下のどちらか一方に設定してください。

(*) 指図にも明細にも設定が可能な項目

指図情報:

「InstructionPriority」(フィールド#18)、

「Code」(フィールド#20)、

「Code」(フィールド#22)、

「SequenceType」(フィールド#23)、

「Code」(フィールド#25)、

「Identification」(フィールド#47)

明細情報:

「InstructionPriority」(フィールド#53)、

「Code」(フィールド#55)、

「Code」(フィールド#57)、

「SequenceType」(フィールド#58)、

「Code」(フィールド#60)、

「Identification」(フィールド#90)

【指図、明細のいずれにも存在する項目の例】

① 指図と明細、ともに設定されている場合

指図	AA	→ エラー(両方に設定されているため、エラー)
- 明細	BB	→ エラー(両方に設定されているため、エラー)

② 指図のみに設定されている場合

指図	AA	→ AA(指図に AA が適用される)
- 明細 1	(ブランク)	→ (ブランク)
- 明細 2	(ブランク)	→ (ブランク)

③ 明細のみに同じ値が設定されている場合

指図	(ブランク)	
- 明細 1	AA	→ AA(明細毎に AA が適用される)
- 明細 2	AA	→ AA(明細毎に AA が適用される)

④ 明細のみに異なる値が設定されている場合

指図	(ブランク)	
- 明細 1	AA	→ エラー(明細 1 と明細 2 が異なるため、エラー)
- 明細 2	BB	→ エラー(明細 1 と明細 2 が異なるため、エラー)

⑤ 指図と一部の明細のみに設定されている場合

指図	AA	→ エラー(指図と明細 2 の両方に設定されているため、エラー)
- 明細 1	(ブランク)	→ エラー(指図と明細 2 の両方に設定されているため、エラー)
- 明細 2	BB	→ エラー(指図と明細 2 の両方に設定されているため、エラー)

⑥ 一部の明細のみに設定されている場合

指図	(ブランク)	→ エラー(明細 1 が設定されていないため、エラー)
- 明細 1	(ブランク)	→ エラー(明細 1 が設定されていないため、エラー)
- 明細 2	BB	→ エラー(明細 1 が設定されていないため、エラー)

#	<XML Tag>	Message Item	任意/必須/ 条件付	属性	桁数	備考
1	<CstmrDrctDbtInitn>	CustomerDirectDebitInitiation	必須	-	-	タグを作成してください。
2	<GrpHdr>	+GroupHeader	必須	-	-	タグを作成してください。
3	<MsgId>	++MessageIdentification	必須	英数 記号	35	タグを作成してください。任意の値を設定してください。 ISO20022 フォーマットとしてタグが必須のため、値の設定が必要となります。 なお、銀行側で通番を設定します。
4	<CreDtTm>	++CreationDateTime	必須	英数 記号	19	タグを作成してください。YYYY-MM-DDThh:mm:ss 形式にて設定してください。 ISO20022 フォーマットとしてタグが必須のため、値の設定が必要となります。 なお、銀行側で処理した日時を設定します。
5	<NbOfTx>	++NumberOfTransactions	必須	数字	15	ファイル内の取引の合計件数を設定してください。
6	<CtrlSum>	++ControlSum	必須	英数 記号	18	ファイル内の全取引の合計金額を設定してください。カンマ(,)は設定しないでください。
7	<InitgPty>	++InitiatingParty	必須	-	-	タグを作成してください。 以下のタグはいずれか一つのタグのみ、値の設定が可能です。 ・<CstmrDrctDbtInitn><GrpHdr><InitgPty><Id><OrgId><AnyBIC>タグ ・<CstmrDrctDbtInitn><GrpHdr><InitgPty><Id><OrgId><LEI>タグ ・<CstmrDrctDbtInitn><GrpHdr><InitgPty><Id><OrgId><Othr>タグ (配下のタグへの設定も含め、繰り返しは 1 回です) 以下のタグはいずれか一方のタグのみ、値の設定が可能です。 ・<CstmrDrctDbtInitn><GrpHdr><InitgPty><Id><PrvtId><DtAndPlcOfBirth> タグ (配下のタグへの設定も含む) ・<CstmrDrctDbtInitn><GrpHdr><InitgPty><Id><PrvtId><Othr>タグ (配下のタグへの設定も含め、繰り返しは 1 回です)
8	<Nm>	+++Name	任意	英数 記号	70	当タグを作成する場合は、任意の値を設定してください。 なお、銀行側で「カスタマー名 (SWIFT 用)」を設定します。 「カスタマー名 (SWIFT 用)」は、以下のメニューから確認できます。 「管理」メガメニュー→(カスタマープロフィール)「プロフィール照会」
9	<PstlAdr>	+++PostalAddress	任意	-	-	「AddressLine」(フィールド#10)を設定する場合、タグを作成してください。
10	<AdrLine>	++++AddressLine	任意	英数 記号	70	住所情報を設定してください。 なお、銀行側でカスタマー情報の住所を設定します。
11	<PmtInf>	+PaymentInformation	必須	-	-	タグを作成してください。 最終被取立人情報を設定する場合、以下のタグはいずれか一方のタグのみ、値の設定が可能です。 ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><UltmtCdr>タグ ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><UltmtCdr>タグ
12	<PmtInfId>	++PaymentInformationIdentification	必須	英数 記号	35	指図を特定するための情報を設定してください。
13	<PmtMtd>	+PaymentMethod	必須	英数 記号	2	「DD」を設定してください。
14	<BtchBookg>	++BatchBooking	任意	英数 記号	5	指図を単票指図として依頼するか、グループ指図として依頼するかを設定してください。 設定できる値は、次のいずれかです。 「true」=グループ指図 「false」=単票指図 何も設定しない場合は、グループ指図となります。
15	<NbOfTx>	++NumberOfTransactions	必須	数字	15	当タグを作成する場合は、指図内の取引の合計件数を設定してください。
16	<CtrlSum>	++ControlSum	必須	英数 記号	18	当タグを作成する場合は、指図内の合計金額を設定してください。カンマ(,)は設定しないでください。
17	<PmtTpInf>	++PaymentTypeInformation	条件付必須	-	-	依頼情報(フィールド#18~#25)を設定する場合、タグを作成してください。 以下のいずれか一方のタグ (配下のタグへの設定も含む) に設定が必要です。 ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtTpInf><PmtTpInf>タグ ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtTpInf><DrctDbtTxInf><PmtTpInf>タグ

#	<XML Tag>	Message Item	任意/必須/ 条件付	属性	桁数	備考
18	<InstrPty>	++++InstructionPriority	任意	英数 記号	4	設定できる値は次のいずれかです。 「HIGH」=High 「NORM」=Normal
19	<SvcLvl>	+++ServiceLevel	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#20)を設定する場合、タグを作成してください。 繰り返しは1回です。
20	<Cd>	++++Code	条件付必須	英数 記号	4	「SEPA」を設定してください。
21	<LclInstrm>	+++LocalInstrument	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#22)を設定する場合、タグを作成してください。 なお、<CstmrCdtTrfInlt><PmtInf><PmtTpInf><LclInstrm><Prtry>タグは利用できません。
22	<Cd>	++++Code	条件付必須	英数 記号	35	設定できる値は次のいずれかです。 「B2B」 「CORE」
23	<SeqTp>	+++SequenceType	条件付必須	英数 記号	4	設定できる値は次のいずれかです。 「FNAL」=final 「FRST」=first 「OOF」=one-off 「RCUR」=recurring
24	<CtgyPurp>	+++CategoryPurpose	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#25)を設定する場合、タグを作成してください。 なお、<CstmrCdtTrfInlt><PmtInf><PmtTpInf><CtgyPurp><Prtry>タグは利用できません。
25	<Cd>	++++Code	条件付必須	英数 記号	4	取立目的をコードで設定してください。 取立目的コードは  こちら です。 (「CCRD」、「DCRD」、「ICCP」、「IDCP」は使用できません)
26	<ReqdColltnDt>	++RequestedCollectionDate	必須	英数 記号	10	取立指定日を YYYY-MM-DD (ISO 8601) の形式で設定してください。
27	<Cdtr>	++Creditor	必須	-	-	タグを作成してください。
28	<Nm>	+++Name	必須	英数 記号	70	任意の値を設定してください。 なお、銀行側で GCMS Plus に登録されている「口座名義」を設定します。
29	<PstlAdr>	+++PostalAddress	条件付 必須	-	-	「TownName」(フィールド#30)、または「Country」(フィールド#31)を設定する場合、タグを作成してください。
30	<TwnNm>	++++TownName	任意	英数 記号	35	当タグを作成する場合は、任意の値を設定してください。 なお、銀行側で設定します。
31	<Ctry>	++++Country	任意	英数 記号	2	当タグを作成する場合は、任意の値を設定してください。 なお、銀行側で設定します。
32	<CdtrAcct>	++CreditorAccount	必須	-	-	タグを作成してください。
33	<Id>	+++Identification	必須	-	-	タグを作成してください。 なお、<CstmrCdtTrfInlt><PmtInf><CdtrAcct><Othr>タグ(配下のタグへの設定も含む)は利用できません。
34	<IBAN>	++++IBAN	必須	英数 記号	34	入金口座の「口座番号 (IBAN)」を設定してください。 「口座番号 (IBAN)」は、以下のメニューから確認できます。 「管理」メガメニュー→(口座情報・会社コード情報)「口座情報照会」 (SEPA ダイレクトデビットで利用できる口座であることも、このメニューでご確認ください。)
35	<CdtrAgt>	++CreditorAgent	必須	-	-	タグを作成してください。
36	<FinInstnId>	+++FinancialInstitutionIdentification	必須	-	-	タグを作成してください。

#	<XML Tag>	Message Item	任意/必須/条件付	属性	桁数	備考
37	<BICFI>	++++BICFI	条件付必須	英数記号	11	入金口座の SWIFT BIC を設定してください。 なお、銀行側で GCMS Plus に登録されている「SWIFT BIC」を設定します。 「BICFI」(フィールド#37)または「Identification」(フィールド#39)は、どちらかを設定してください。 「Identification」(フィールド#39)を設定しない場合は設定が必要です。
38	<Othr>	++++Other	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#39)を設定する場合、タグを作成してください。
39	<Id>	+++++Identification	条件付必須	英数記号	35	「NOTPROVIDED」を設定してください。 「BICFI」(フィールド#37)または「Identification」(フィールド#39)は、どちらかを設定してください。 「BICFI」(フィールド#37)を設定しない場合は設定が必要です。
-	最終取立人情報(フィールド#40~#41) 必要に応じて最終被取立人情報を設定してください。					
40	<UltmtCdt>	++UltimateCreditor	任意	-	-	最終取立人情報を<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><UltmtCdt>配下のタグに値を設定する場合、タグを作成してください。 以下のタグはいずれか一つのタグのみ、値の設定が可能です。 ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><UltmtCdt><Id><Orgld><AnyBIC>タグ ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><UltmtCdt><Id><Orgld><LEI>タグ ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><UltmtCdt><Id><Orgld><Othr>タグ (配下のタグへの設定も含め、繰り返しは1回です) 以下のタグはいずれか一方のタグのみ、値の設定が可能です。 ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><UltmtCdt><Id><Prvtld><DtAndPlcOfBirth>タグ(配下のタグへの設定も含む) ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><UltmtCdt><Id><Prvtld><Othr>タグ (配下のタグへの設定も含め、繰り返しは1回です)
41	<Nm>	+++Name	任意	英数記号	70	最終取立人名を設定してください。
42	<ChrgBr>	++ChargeBearer	任意	英数記号	4	手数料区分に「SLEV」(事前合意等に基づく負担)を設定してください。
43	<CdtSchmeld>	++CreditorSchemeIdentification	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#47)を設定する場合、タグを作成してください。 依頼人 ID を設定する場合、以下のいずれか一方のタグ(配下のタグへの設定も含む)に設定が必要です。 ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><CdtSchmeld>タグ ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><DrctDbtTx><CdtSchmeld>タグ
44	<Id>	+++Identification	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#47)を設定する場合、タグを作成してください。 なお、以下のタグ(配下のタグへの設定も含む)は利用できません。 ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><CdtSchmeld><Id><Orgld>タグ ・<CstmrCdtTrfInitn><PmtInf><CdtSchmeld><Id><Prvtld><DtAndPlcOfBirth>タグ
45	<Prvtld>	++++PrivateIdentification	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#47)を設定する場合、タグを作成してください。
46	<Othr>	+++++Other	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#47)を設定する場合、タグを作成してください。 繰り返しは1回です。
47	<Id>	+++++Identification	条件付必須	英数記号	35	「依頼人 ID」を設定してください。
48	<DrctDbtTxInf>	++DirectDebitTransactionInformation	必須	-	-	タグを作成してください。
49	<Pmtld>	+++PaymentIdentification	必須	-	-	タグを作成してください。
50	<Instrld>	++++InstructionIdentification	任意	英数記号	35	タグを作成してください。任意の値を設定してください。 なお、銀行側で通番(エントリー番号)を設定します。
51	<EndToEndId>	++++EndToEndId	必須	英数記号	35	DirectDebitTransaction を特定するための情報を設定してください。

#	<XML Tag>	Message Item	任意/必須/条件付	属性	桁数	備考
52	<PmtTplnf>	+++PaymentTypeInformation	条件付必須	-	-	依頼情報(フィールド#53~#60)を設定する場合、タグを作成してください。 以下いずれか一方のタグ(配下のタグへの設定も含む)に設定が必要です。 ・<CstmrCdtTrfInItN><PmtInF><PmtTplnf>タグ ・<CstmrCdtTrfInItN><PmtInF><DrctDbtTxInF><PmtTplnf>タグ
53	<InstrPrty>	++++InstructionPriority	条件付必須	英数記号	4	設定できる値は次のいずれかです。 「HIGH」=High 「NORM」=Normal
54	<SvcLvl>	++++ServiceLevel	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#55)を設定する場合、タグを作成してください。
55	<Cd>	+++++Code	条件付必須	英数記号	4	「SEPA」を設定してください。 繰り返しは1回です。
56	<LclInstrm>	++++LocalInstrument	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#57)を設定する場合、タグを作成してください。 なお、<CstmrCdtTrfInItN><DrctDbtTxInF><PmtTplnf><LclInstrm><Prtry>タグは利用できません。
57	<Cd>	+++++Code	条件付必須	英数記号	35	設定できる値は次のいずれかです。 「B2B」 「CORE」
58	<SeqTp>	++++SequenceType	条件付必須	英数記号	4	設定できる値は次のいずれかです。 「FNAL」=final 「FRST」=first 「OOF」=one-off 「RCUR」=recurring
59	<CtgyPurp>	++++CategoryPurpose	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#60)を設定する場合、タグを作成してください。 なお、<CstmrCdtTrfInItN><DrctDbtTxInF><PmtTplnf><CtgyPurp><Prtry>タグは利用できません。
60	<Cd>	+++++Code	条件付必須	英数記号	4	取立目的をコードで設定してください。 取立目的コードは「  」こちらです。 (「CCRD」、「DCRD」、「ICCP」、「IDCP」は使用できません)
61	<InstdAmt>	+++InstructedAmount	必須	英数記号	12	指図内の合計金額を設定してください。カンマ(,)は設定しないでください。
62	<ChrgBr>	+++ChargeBearer	任意	英数記号	4	手数料区分に「SLEV」(事前合意等に基づく負担)を設定してください。
-	マンドート情報(フィールド#63~#85) 必要に応じてマンドート情報を設定してください。					
63	<DrctDbtTx>	+++DirectDebitTransaction	必須	-	-	タグを作成してください。
64	<MndtRltdInF>	++++MandateRelationshipInformation	必須	-	-	タグを作成してください。
65	<MndtId>	+++++MandateIdentification	必須	英数記号	35	マンドートを特定するための情報を設定してください。
66	<DtOfSgntr>	+++++DateOfSignature	必須	英数記号	10	マンドートの署名日を YYYY-MM-DD(ISO 8601)の形式で設定してください。
67	<AmdmntInd>	+++++AmendmentIndicator	条件付必須	英数記号	5	マンドートの変更有無を設定してください。 設定できる値は次のいずれかです。 「true」=変更あり 「false」=変更なし 何も設定しない場合は変更なしとなります。
68	<AmdmntInFdtls>	+++++AmendmentInformationDetails	条件付必須	-	-	「OriginalMandateIdentification」(フィールド#69)を設定する場合、タグを作成してください。
69	<OrgnlMndtId>	+++++OriginalMandateIdentification	条件付必須	英数記号	35	変更前のマンドートIDを設定してください。 以下2つの条件を満たす場合、設定が必要です。 ・「AmendmentIndicator」(フィールド#67)に「true」(変更あり)を設定する場合 ・マンドートIDを変更する場合
70	<OrgnlCdtrSchmden>	+++++OriginalCreditorSchemeIdentification	条件付必須	-	-	依頼人情報(フィールド#71~#77)を変更する場合、タグを作成してください。

#	<XML Tag>	Message Item	任意/必須/ 条件付	属性	桁数	備考
71	<Nm>	+++++++Name	条件付必須	英数 記号	70	変更前の依頼人名を設定してください。 以下2つの条件を満たす場合、設定が必要です。 ・「AmendmentIndicator」(フィールド#67)に"true"(変更あり)を設定する場合 ・依頼人名を変更する場合
72	<Id>	+++++++Identifica tion	条件付必須	-	-	「Privateldentification」(フィールド#73)を設定する場合、タグを作成してください。 なお、<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><DrctDbtTx> <MndtRltdInf><AmdmntInfDtls><OrgnlMndtId><OrgnlCdtrSchmeld><Id> <Orgld>タグ(配下のタグへの設定も含む)は利用できません。
73	<PrvtId>	+++++++Privatel dentification	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#75)を設定する場合、タグを作成してください。 繰り返しは 1 回です。 なお、<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><DrctDbtTx> <MndtRltdInf><AmdmntInfDtls><OrgnlMndtId><OrgnlCdtrSchmeld><Id> <PrvtId><DtAndPlcOfBirth>タグ(配下のタグへの設定も含む)は利用できません。
74	<Othr>	+++++++Other	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#75)を設定する場合、タグを作成してください。 繰り返しは 1 回です。
75	<Id>	+++++++Identi fication	条件付必須	英数 記号	35	変更前の依頼人 ID を設定してください。 以下2つの条件を満たす場合、設定が必要です。 ・「AmendmentIndicator」(フィールド#67)に"true"(変更あり)を設定する場合 ・依頼人 ID を変更する場合
76	<SchmeNm>	+++++++Sche meName	条件付必須	-	-	「Proprietary」(フィールド#77)を設定する場合、タグを作成してください。 なお、<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><DrctDbtTx> <MndtRltdInf><AmdmntInfDtls><OrgnlMndtId><OrgnlCdtrSchmeld><Id> <Orgld><Othr><Id><SchmeNm><Cd>タグは利用できません。
77	<Prtry>	+++++++Pro prietary	任意	英数 記号	35	任意の値を設定してください。 なお、銀行側で「SEPA」という情報を設定します。
78	<OrgnlDbtrAcct>	+++++++OriginalDe btorAccount	条件付必須	-	-	「IBAN」(フィールド#80)または「Identification」(フィールド#82)を設定する場合、タグを作成してください。
79	<Id>	+++++++Identifica tion	条件付必須	-	-	「IBAN」(フィールド#80)を設定する場合、タグを作成してください。
80	<IBAN>	+++++++IBAN	条件付必須	英数 記号	34	変更前の被取立人口座番号を設定してください。 以下の条件を満たす場合、設定が必要です。 ・「AmendmentIndicator」(フィールド#67)に"true"(変更あり)を設定する場合 ・被取立人口座番号を変更する場合 なお、以下いずれかの場合、設定しないでください。 ・「Identification」(フィールド#82)に値を設定している場合 ・「BICFI」(フィールド#85)に値を設定している場合
81	<Othr>	+++++++Other	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#82)を設定する場合、タグを作成してください。
82	<Id>	+++++++Identi fication	条件付必須	英数 記号	34	「SMNDA」(*)を設定してください。 以下の条件を満たす場合、設定が必要です。 ・「AmendmentIndicator」(フィールド#67)に"true"(変更あり)を設定する場合 ・被取立人口座番号を変更する場合 なお、以下いずれかの場合、設定しないでください。 ・「IBAN」(フィールド#80)に値を設定している場合 ・「BICFI」(フィールド#85)に値を設定している場合 (*)SMNDA とは、Same Mandate with New Debtor Account の略で、EPC (The European Payments Council) が定義した被取立人口座番号を変更した ことを示す用語です。
83	<OrgnlDbtrAgt>	+++++++OriginalDe btorAgent	条件付必須	-	-	「BICFI」(フィールド#85)を設定する場合、タグを作成してください。

#	<XML Tag>	Message Item	任意/必須/ 条件付	属性	桁数	備考
84	<FinInstnId>	+++++Financial InstitutionIdentifica tion	条件付必須	-	-	「BICFI」(フィールド#85)を設定する場合、タグを作成してください。
85	<BICFI>	+++++BICFI	条件付必須	英数 記号	11	変更前の被取立人機関の SWIFT BIC を設定してください。 以下いずれかの場合、設定しないでください。 ・「IBAN」(フィールド#80)に値を設定している場合 ・「Identification」(フィールド#82)に値を設定している場合
86	<CdtrSchmId>	++++CreditorSche melIdentification	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#90)を設定する場合、タグを作成してください。 依頼人 ID を設定する場合、以下いずれか一方のタグ(配下のタグへの設定も含む)に設定が必要です。 ・<CstmrCdtTrfInItN><PmtInf><CdtrSchmId>タグ ・<CstmrCdtTrfInItN><PmtInf><DrctDbtTxInf><DrctDbtTx><CdtrSchmId>タグ
87	<Id>	+++++Identificatio n	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#90)を設定する場合、タグを作成してください。 なお、以下のタグ(配下のタグへの設定も含む)は利用できません。 ・<CstmrCdtTrfInItN><PmtInf><DrctDbtTxInf><DrctDbtTx><CdtrSchmId> <Id><OrgId>タグ ・<CstmrCdtTrfInItN><PmtInf><DrctDbtTxInf><DrctDbtTx><CdtrSchmId> <Id><PrvtId><DtAndPlcOfBirth>タグ
88	<PrvtId>	+++++PrivateIden tification	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#90)を設定する場合、タグを作成してください。
89	<Othr>	+++++Other	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#90)を設定する場合、タグを作成してください。 繰り返しは 1 回です。
90	<Id>	+++++Identificatio n	条件付必須	英数 記号	35	「依頼人 ID」を設定してください。
91	<SchmeNm>	+++++Schem eName	条件付必須	-	-	「Proprietary」(フィールド#92)を設定する場合、タグを作成してください。 なお、<CstmrDrctDbtInItN><PmtInf><DrctDbtTxInf><DrctDbtTx> <CdtrSchmId><Id><PrvtId><Othr><Id><SchmeNm><Cd>タグは利用できません。
92	<Prtry>	+++++Propri etary	任意	英数 記号	35	任意の値を設定してください。 なお、銀行側で「SEPA」という情報を設定します。
93	<DbtrAgt>	+++DebtorAgent	必須	-	-	タグを作成してください。
94	<FinInstnId>	++++FinancialInsti tutionIdentification	必須	-	-	タグを作成してください。
95	<BICFI>	++++BICFI	条件付必須	英数 記号	11	被取立人口座の「SWIFT BIC」を設定してください。 「BICFI」(フィールド#95)または「Identification」(フィールド#97)は、どちらかを 設定してください。 以下の条件のどちらかを満たす場合、設定が必要です。 ・「Identification」(フィールド#97)を設定しない場合 ・被取立人口座の所在国または取立人口座の所在国が EU/EEA 以外の国の 場合
96	<Othr>	++++Other	条件付必須	-	-	「Identification」(フィールド#97)を設定する場合、タグを作成してください。
97	<Id>	+++++Identificati on	条件付必須	英数 記号	35	「NOTPROVIDED」を設定してください。 「BICFI」(フィールド#95)または「Identification」(フィールド#97)は、どちらかを 設定してください。 「BICFI」(フィールド#95)を設定しない場合は設定が必要です。

#	<XML Tag>	Message Item	任意/必須/ 条件付	属性	桁数	備考
-	被取立人情報(フィールド#98~#103) 必要に応じて被取立人情報を設定してください。					
98	<Dbtr>	+++Debtor	必須	-	-	タグを作成してください。 以下のタグはいずれか一方のタグのみ、値の設定が可能です。 ・<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><Dbtr><Id><PrvtId> <DtAndPlcOfBirth>タグ(配下のタグへの設定も含む) ・<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><Dbtr><Id><PrvtId> <Othr>タグ(配下のタグへの設定も含め、繰り返しは 1 回です)
99	<Nm>	++++Name	必須	英数 記号	70	被取立人名を設定してください。
100	<PstlAdr>	++++PostalAddress	条件付必須	-	-	被取立人の住所情報設定する場合、タグを作成してください。 ・被取立人の住所情報を設定する場合は、「TownName」(フィールド#101)と 「Country」(フィールド#102)の設定が必要です。
101	<TwnNm>	+++++TownName	条件付必須	英数 記号	35	被取立人の市 / 町村を設定してください。 以下いずれかを満たす場合、設定が必要です。 ・被取立人口座の所在国が EU/EEA 以外の国の場合 ・取立人口座の所在国が EU/EEA 以外の国の場合
102	<Ctry>	+++++Country	条件付必須	英数 記号	2	被取立人の国名は ISO2 桁国コードを設定してください。 設定できる国コードは  こちら を参照ください。 (「Country Name」列はご利用になれません) 以下いずれかを満たす場合、設定が必要です。 ・被取立人口座の所在国が EU/EEA 以外の国の場合 ・取立人口座の所在国が EU/EEA 以外の国の場合
102-1	<AdrLine>	+++++AddressLine	任意	英数 記号	70	被取立人の住所情報を設定してください。 繰り返しは 2 回です。
103	<CtryOfRes>	++++CountryOfResidence	条件付必須	英数 記号	2	被取立人の居住国は ISO2 桁国コードを設定してください。 設定できる国コードは  こちら を参照ください。 (「Country Name」列はご利用になれません) 「Country」(フィールド#102)と同じ国コードの設定が必要です。
104	<DbtrAcct>	+++DebtorAccount	必須	-	-	タグを作成してください。 なお、<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><DbtrAcct><Id><Othr> <Id>タグは利用できません。
105	<Id>	++++Identification	必須	-	-	タグを作成してください。
106	<IBAN>	+++++IBAN	必須	英数 記号	34	被取立人口座番号を IBAN で設定してください。
-	最終被取立人情報(フィールド#107~#108) 必要に応じて最終被取立人情報を設定してください。					
107	<UltmtDbtr>	+++UltimateDebtor	条件付必須	-	-	「Name」(フィールド#108)を設定する場合、タグを作成してください。 以下のタグはいずれか一方のタグのみ、値の設定が可能です。 ・<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><UltmtDbtr><Id><PrvtId> <DtAndPlcOfBirth>タグ(配下のタグへの設定も含む) ・<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><UltmtDbtr><Id><PrvtId> <Othr>(配下のタグへの設定も含め、繰り返しは 1 回です)
108	<Nm>	++++Name	任意	英数 記号	70	最終被取立人名を設定してください。
-	規制上の申告(フィールド#109~#111) 必要に応じて規制上の申告を設定してください。					
109	<RgltryRptg>	+++RegulatoryReporting	条件付必須	-	-	「Information」(フィールド#111)を設定する場合、タグを作成してください。 繰り返しは 1 回です。
110	<Dtls>	++++Details	条件付必須	-	-	「Information」(フィールド#111)を設定する場合、タグを作成してください。 繰り返しは 1 回です。

#	<XML Tag>	Message Item	任意/必須/ 条件付	属性	桁数	備考
111	<Inf>	+++++Information	任意	英数 記号	35	規制上の申告を設定してください。 繰り返しは1回です。
112	<RmtInf>	+++RemittanceInfor mation	条件付必須	-	-	「Unstructured」(フィールド#113)または「Code」(フィールド#118)と 「Reference」(フィールド#119)を設定する場合、タグを作成してください。 以下のタグはいずれか一方のタグのみ、値の設定が可能です。 ・<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><RmtInf><Ustrd>タグ (繰り返しは1回です) ・<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><RmtInf><Strd>タグ (配下のタグへの設定も含め、繰り返しは1回です)
113	<Ustrd>	++++Unstructured	任意	英数 記号	140	被取立人が必要な情報をご自由に設定してください。
114	<Strd>	++++Structured	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#118)と「Reference」(フィールド#119)を設定する場合、タグ を作成してください。 なお、<CstmrDrctDbtInitn><PmtInf><DrctDbtTxInf><RmtInf><Strd> 配下のタグで利用可能な桁数はタグ名や前後の記号を含めて140桁までです。 桁数の数え方の例： 赤字部分が桁数制限の対象です。 以下のケースの場合、106桁です。 <RmtInf> <Strd> <CdtrRefInf> <Tp> <CdOrPrtry> <Cd>SCOR</Cd> </CdOrPrtry> </Tp> <Ref>RF34567890123456789012345</Ref> </CdtrRefInf> </Strd> </RmtInf>
115	<CdtrRefInf>	+++++CreditorRef erenceInformation	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#118)と「Reference」(フィールド#119)を設定する場合、タグ を作成してください。
116	<Tp>	+++++Type	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#118)を設定する場合、タグを作成してください。
117	<CdOrPrtry>	+++++++CodeOrP roprietary	条件付必須	-	-	「Code」(フィールド#118)を設定する場合、タグを作成してください。
118	<Cd>	+++++++Code	条件付必須	英数 記号	4	「SCOR」を設定してください。 「Reference」(フィールド#119)を設定する場合は設定が必要です。
119	<Ref>	+++++Reference	条件付必須	英数 記号	25	被取立人が必要な情報を定型フォーマットで設定してください。 「Code」(フィールド#118)を設定する場合は設定が必要です。

【アップロードファイルの設定条件】

1. 許容文字

この項目で利用できる文字は、SWIFT で利用できる文字となります。その他の項目については、EPC で推奨されている文字が設定できます。

- 下記【対象項目】で利用できる文字は以下の通りです。

a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
/ - ? : () . , ' + スペース(空白)

ただし、許容文字のうち「\ (バックスラッシュ)」記号については設定されたフォント形式により「¥」で表示される場合があります。その場合でも文字コードが 0x5C であれば、「¥」を利用できます。

【対象項目】

<GrpHdr> <MsgId>タグ
<PmtInf> <PmtInfId>タグ <UltmtCdtr><Id><OrgId><Othr>タグ配下 <UltmtCdtr><Id><PrvtId><DtAndPlcOfBirth><PrvcOfBirth>タグ <UltmtCdtr><Id><PrvtId><DtAndPlcOfBirth><CityOfBirth>タグ <UltmtCdtr><Id><PrvtId><Othr>タグ配下 <CdtrSchmeld><Id><PrvtId><Othr><Id>タグ <CdtrSchmeld><Id><PrvtId><SchmeNm>タグ配下
<DrctDbtTxInf> <PmtId><InstrId>タグ <PmtId><EndToEndId>タグ <DrctDbtTx><MndtRltdInf><MndtId>タグ <DrctDbtTx><MndtRltdInf><AmdmntInfDtls><OrgnlMndtId>タグ <DrctDbtTx><MndtRltdInf><AmdmntInfDtls><OrgnlCdtrSchmeld><Id><PrvtId><Othr>タグ配下 <DrctDbtTx><CdtrSchmeld><Id><PrvtId><Othr>タグ配下 <UltmtCdtr><Id><OrgId><Othr>タグ配下 <UltmtCdtr><Id><PrvtId><DtAndPlcOfBirth><PrvcOfBirth>タグ <UltmtCdtr><Id><PrvtId><DtAndPlcOfBirth><CityOfBirth>タグ <UltmtCdtr><Id><PrvtId><Othr>タグ配下 <Dbtr><Id><OrgId><Othr>タグ配下 <Dbtr><Id><PrvtId><Othr>タグ配下 <UltmtDbtr><Id><OrgId><Othr>タグ配下 <UltmtDbtr><Id><PrvtId><Othr>タグ配下

- 上記【対象項目】以外では EPC 推奨文字が利用できます。利用できる文字は以下の通りです。

a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
! " # \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ?
@ [?] ^ _ ` { | } ~ ¡ ¢ £ \$ © ° ¿ € スペース(空白)
欧州言語の文字(é, ä など)

- 加えて、スラッシュ(/)で始めたり、スラッシュで終わることはできません。また、ダブルスラッシュ(//)を設定することはできません。

2. ファイル名、拡張子

- ファイル名、パス、拡張子は合わせて 255 文字までです。
- ファイル拡張子は、xml としてください。

3. レコード上限値

- 1 ファイル当りの件数上限は、取引の明細数が 5000 件まで可能です。

4. 取立目的コード

取立目的コードは、以下 4 桁の取立目的コードを入力してください。

参考: "External code sets (Category Purpose) - ISO20022 message schema" (2022 年 12 月時点)

取立目的コード	取立目的名称	定義(参考情報のため英語のみ)
BONU	BonusPayment	Transaction is the payment of a bonus.
CASH	CashManagementTransfer	Transaction is a general cash management instruction.
CBLK	CardBulkClearing	A Service that is settling money for a bulk of card transactions, while referring to a specific transaction file or other information like terminal ID, card acceptor ID or other transaction details.
CCRD	CreditCardPayment	Transaction is related to a payment of credit card.
CORT	TradeSettlementPayment	Transaction is related to settlement of a trade, e.g., a foreign exchange deal or a securities transaction.
DCRD	DebitCardPayment	Transaction is related to a payment of debit card.
DIVI	Dividend	Transaction is the payment of dividends.
DVPM	DeliverAgainstPayment	Code used to pre-advise the account servicer of a forthcoming deliver against payment instruction.
EPAY	Epayment	Transaction is related to ePayment.
FCIN	FeeCollectionAndInterest	Transaction is related to the payment of a fee and interest.
FCOL	FeeCollection	A Service that is settling card transaction related fees between two parties.
GP2P	PersontoPersonPayment	General Person-to-Person Payment. Debtor and Creditor are natural persons.
GOVT	GovernmentPayment	Transaction is a payment to or from a government department.
HEDG	Hedging	Transaction is related to the payment of a hedging operation.
ICCP	IrrevocableCreditCardPayment	Transaction is reimbursement of credit card payment.
IDCP	IrrevocableDebitCardPayment	Transaction is reimbursement of debit card payment.
INTC	IntraCompanyPayment	Transaction is an intra-company payment, ie, a payment between two companies belonging to the same group.
INTE	Interest	Transaction is the payment of interest.
LBOX	LockboxTransactions	Transaction is related to identify cash handling via Night Safe or Lockbox by bank or vendor on behalf of a physical store.
LOAN	Loan	Transaction is related to the transfer of a loan to a borrower.
MP2B	Commercial	Mobile P2B Payment
MP2P	Consumer	Mobile P2P Payment
OTHR	OtherPayment	Other payment purpose.
PENS	PensionPayment	Transaction is the payment of pension.
RPRE	Represented	Collection used to re-present previously reversed or returned direct debit transactions.
RRCT	ReimbursementReceivedCredit Transfer	Transaction is related to a reimbursement for commercial reasons of a correctly received credit transfer.
RVPM	ReceiveAgainstPayment	Code used to pre-advise the account servicer of a forthcoming receive against payment instruction.
SALA	SalaryPayment	Transaction is the payment of salaries.
SECU	Securities	Transaction is the payment of securities.
SSBE	SocialSecurityBenefit	Transaction is a social security benefit, ie payment made by a government to support individuals.
SUPP	SupplierPayment	Transaction is related to a payment to a supplier.
TAXS	TaxPayment	Transaction is the payment of taxes.
TRAD	Trade	Transaction is related to the payment of a trade finance transaction.
TREA	TreasuryPayment	Transaction is related to treasury operations. E.g., financial contract settlement.
VATX	ValueAddedTaxPayment	Transaction is the payment of value added tax.
WHLD	WithHolding	Transaction is the payment of withholding tax.

取立目的コード	取立目的名称	定義(参考情報のため英語のみ)
SWEP	CashManagementSweepAccount	Classification: Cash Management. Transaction relates to a cash management instruction, requesting a sweep of the account of the Debtor above an agreed floor amount, up to a target or zero balance. The purpose is to move the funds from multiple accounts to a single bank account. Funds can move domestically or across border and more than one bank can be used.
TOPG	CashManagementTopAccount	Classification: Cash Management. Transaction relates to a cash management instruction, requesting to top the account of the Creditor above a certain floor amount, up to a target or zero balance. The floor amount, if not pre-agreed by the parties involved, may be specified.
ZABA	CashManagementZeroBalance Account	Transaction relates to a cash management instruction, requesting to zero balance the account of the Debtor. Zero Balance Accounts empty or fill the balances in accounts at the same bank, in the same country into or out of a main account each day.
VOST	CrossborderMIPayments	Transaction to be processed as a domestic payment instruction originated from a foreign bank.
FCDT	ForeignCurrencyDomesticTransfer	Foreign Currency Transaction that is processed between two domestic financial institutions.
CIPC	CashInPreCredit	Transaction is a direct debit for a cash order of notes and/or coins.
CONC	CashOutNotesCoins	Transaction is a direct debit for a cash order of notes and/or coins.

【アップロードファイルの形式に関するエラー】

XML のファイル形式を満たさないファイルをアップロードした場合、以下の共通のエラーメッセージが表示されます。主な理由を記載しましたので、こちらをご参考にしてファイルを修正ください。


エラーメッセージ	想定される主なエラー理由と対応内容
ファイルの形式が正しくありません。	<p>① Document タグの 2 重指定 Document タグが複数指定されています。1 つのアップロード内で指定できる Document タグは 1 つとなります。 例： 正： <code><Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:pain.008.001.08"> <CstmrCdtTrfInittn></code> 誤：Document タグが2重で指定されています <code><Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:pain.008.001.08"> <Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:pain.008.001.08"> <CstmrCdtTrfInittn></code></p> <p>② XML 宣言での指定誤り XML 宣言とは、文書が XML で書かれたものであることを示す記述となります。XML ファイルを作成するにあたり、ファイルの先頭(1 行目)に記述する必要があります。XML 宣言に誤りがないか、ご確認ください。 例： 正：<code><?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no" ?></code> 誤：「="UTF-8"」の指定がありません <code><?xml version="1.0" encoding standalone="no" ?></code></p> <p>③ タグの閉じ忘れ XML 内で指定したタグが正しく閉じられていません。タグの設定に誤りがないか、ご確認ください。 例：③-1 正： <code><MsgId>XXXXX</MsgId></code> 誤：<code></MsgId></code>のタグがありません <code><MsgId>XXXXX</code> ③-2 正： <code><MsgId>XXXXX</MsgId></code> 誤：「/」(スラッシュ記号)が指定されていません <code><MsgId>XXXXX<MsgId></code> ③-3 正： <code><MsgId>XXXXX</MsgId></code> 誤：「>」が指定されていません <code><MsgId>XXXXX<MsgId</code></p>

<p>"Document"タグが未設定か指定に誤りがあります。 "Document"タグの見直しをお願いします。</p>	<p>④ スキーマのバージョン違い Document タグに指定されたスキーマ情報のバージョンが誤っています。 スキーマ情報をご確認ください。</p> <p>正しいスキーマ情報: urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:pain.008.001.08</p>
------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【参照先のリンク】

1. 国コードと国名

- 国コードと国名は、こちらをご参照ください。

 http://www.bk.mufig.jp/ebusiness/gplus/country_cd.html

被取立人アップロードデータ

#	項目名	必須	属性	桁数	備考
1	被取立人の名前	○	英数記号	70	
2	被取立人の住所 / 番地	—	英数記号	70	
3	被取立人の市 / 町村	—	英数記号	35	
4	被取立人の国コード	—	英数記号	2	被取立人の国名をコード(ISO 3166)で設定してください。
5	被取立人口座番号(IBAN)	—	英数記号	34	被取立人口座番号を IBAN で設定してください。
6	最終被取立人	—	英数記号	70	
7	被取立人銀行の SWIFT BIC	—	英数記号	11	被取立人銀行の SWIFT BIC を設定してください。 8 または 11 桁で設定してください。 (例 BOTKGB2L)
8	マンデート ID	—	英数記号	35	マンデートを特定するための情報を設定してください。
9	署名日	—	英数記号	6	マンデートの署名日を YYYYMMDD 形式で設定してください。
10	依頼人 ID	—	英数記号	35	依頼人 ID を設定してください。
11	変更有無	—	英数記号	1	マンデートの変更有無を設定してください。 設定できる値は次のいずれかです。 「0」=変更なし 「1」=変更あり 何も設定しない場合は変更なしとなります。
12	マンデート ID(変更前)	—	英数記号	35	変更前のマンデート ID を設定してください。
13	依頼人 ID(変更前)	—	英数記号	35	変更前の依頼人 ID を設定してください。
14	依頼人名(変更前)	—	英数記号	70	変更前の依頼人名を設定してください。
15	被取立人口座番号(変更前)	—	英数記号	34	変更前の被取立人口座番号を設定してください。
16	被取立人へのメッセージ	—	英数記号	140	被取立人が必要な情報をご自由に設定してください。
17	被取立人への定型メッセージ	—	英数記号	25	被取立人が必要な情報を定型フォーマットで設定してください。
18	規制関連報告	—	英数記号	35	

*1 設定できる英数記号は次のとおりです。

a b c d e f g h i j k l m n o p q r s t u v w x y z
A B C D E F G H I J K L M N O P Q R S T U V W X Y Z
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
/ - ? : () . , ' + スペース
! # \$ % & * = ^ _ ` { | } ~ " ; @ [\]

ただし、許容文字のうち「\ (バックスラッシュ)」記号については設定されたフォント形式により「¥」で表示される場合があります。その場合でも文字コードが 0x5C であれば、「¥」を利用できます。

- *2 ファイル拡張子は、txt または csv としてください。
- *3 ファイル名、パス、拡張子は合わせて 255 文字までです。
- *4 1 ファイル当りのレコード数は、200 までです。
- *5 各レコードのフィールド数は 18 です。
- *6 各フィールドはカンマ(,) で区切ります。また、値にカンマを含む場合は、ダブルクォーテーション(") で囲んでください。
- *7 利用しないフィールドは、値としてダブルクォーテーションを 2 つ並べて設定する(,"")か、何も設定しない(,,) してください。
- *8 改行コードは、CRLF とします。